



生鮮トマトの機能性と育種  
-カゴ(メ)目一杯のギャバ(GABA)-

日時:2020年3月2日(月) 14:55-16:55

場所:農研機構 食品研究部門 管理棟 1階 第1会議室

(〒305-8642 茨城県つくば市観音台 2-1-12)

<http://www.naro.affrc.go.jp/laboratory/nfri/introduction/access.html>

参加費:無 料

11月末現在<アクセス>つくばエクスプレス つくば駅下車

つくバス(バスターミナル2番、南部シャトル)(¥200): つくばセンター13:50 発 → 農林団地中央 14:08 着

つくばセンター14:20 発 → 農林団地中央 14:38 着

プログラム

開会挨拶 14:55

講演1. 15:00~15:50

「 トマトジュース及び生鮮トマトの機能性表示に向けた取組み 」

高橋 慎吾 氏

(カゴメ株式会社 イノベーション本部 自然健康研究部 機能性表示グループ)

トマトはリコピンや GABA などの機能性成分が含まれており、疫学研究においても循環器系疾患の予防に寄与することが報告されている。これらの機能性を訴求するため、機能性表示食品制度を活用してトマトジュース及び生鮮トマトの届出を行ったので、その事例を紹介する。

休憩 15:50~16:05 試飲会 機能性トマトジュース (先着 50 名様)

講演2. 16:05~16:55

「 ゲノム編集技術によるトマトの機能性向上 」

江面 浩 氏

(筑波大学・生命環境系・教授 つくば機能植物イノベーション研究センター長)

農作物のピンポイント改良技術としてゲノム編集が注目されている。本講演では、トマト果実が有する機能性成分の蓄積量を同技術により高蓄積させる事例とその社会実装に向けた取組みを紹介する。

交流会 17:15~18:10 食品研究部門 管理1階 第2会議室 (交流会参加費:1,000円)

つくバス(農林団地中央)18:24 発 → つくばセンター18:50 着 → つくばエクスプレス(つくば駅)19:00 発 → 秋葉原 19:45 着

つくバス(農林団地中央)19:04 発 → つくばセンター19:30 着 → つくばエクスプレス(つくば駅)19:41 発 → 秋葉原 20:35 着

お問合せ・参加申込み: E-mail: [office@fft.gr.jp](mailto:office@fft.gr.jp), TEL: 029-838-8010 (フード・フォーラム・つくば 事務局)

\* フード・フォーラム・つくば 事務局 萩原 昌司・塚田 佳苗

URL: <http://www.fft.gr.jp>

\* フードファンクション分科会 担当 庄司 俊彦・小堀真珠子・小竹 英一